

## 平成28年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告

平成29年5月

長岡市（新潟県）

○計画期間：平成26年4月～平成31年3月（26年4月）

### I. 中心市街地全体に係る評価

#### 1. 平成28年度終了時点（平成29年3月31日時点）の中心市街地の概況

本市では、平成26年3月に内閣総理大臣の認定を受け、同年4月からスタートした長岡市中心市街地活性化基本計画＜第2期計画＞に基づき、第1期計画において整備されたアオーレ長岡などの活用を含め、「まちなか型公共サービス」のさらなる促進と「市民協働によるまちづくり」を一体的に進め、まちなかの賑わいづくりに努めてきました。

具体的には、平成28年度に、主要事業の「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」や「新・社会福祉センター整備事業」が完成し、「まちに住む人」や「まちを使う人」の増加につながっているほか、まちなかに新たな人の流れが生まれています。

今後も、「大手通表町東地区第一種市街地再開発事業」や「優良建築物等整備事業」など、中心市街地における都市機能の更新と再集積を促進するとともに、アオーレ長岡を中心とする市民（民間）主体のイベントなどを通して、より多くの人からまちなかに来てもらえるよう、中心市街地の活性化に向けた取組を継続していく必要があります。

#### 2. 平成28年度取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

現在までの長岡市中心市街地活性化基本計画＜第2期計画＞の取組は、ハード事業として「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」や「新・社会福祉センター整備事業」の竣工、「ボトルネック踏切改良事業」による車道拡幅・歩道整備の完了、ソフト事業として「中心市街地新規進出者支援事業」等の実施など、概ね順調に進捗していると評価している。

しかしながら、目標指標に掲げている歩行者通行量やまちなか居住人口については、「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」等の竣工により、今後一定の増加は見込まれるが、目標達成に向け、賑わいを創出し回遊性を向上させるための仕掛けづくりを官民で引き続き取り組む必要があるものと考えている。

今後は本協議会としても、行政をはじめ、まちづくりに関連する多様な主体と積極的に連携し、まちなかをさらに使ってもらうための環境づくりや都市機能の充実を進めていくことで、中心市街地だけでなく、様々な地域の活力を生み出すきっかけとなるようなまちづくりに取り組んでいきたい。

## II. 目標毎のフォローアップ結果

### 1. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	前回の見通し	今回の見通し
まちに「来る人」を増やす	平日歩行者通行量	95,033 人 (H25)	100,000 人 (H30)	86,282 人 (H28)	①	①
まちに「住む人」を増やす	まちなか居住人口	5,677 人 (H25)	5,900 人 (H30)	5,613 人 (H28)	②	②
まちを「使う人」を増やす	まちなか公共・公益施設の利用人数	1,500,000 人 (H24)	1,600,000 人 (H30)	1,473,245 人 (H28)	①	①

#### <取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

### 2. 目標達成見通しの理由

#### ■ 歩行者通行量

行政機能の分散配置と合わせたまちなかの都市機能の更新や、アオーレ長岡での市民主体のイベントなどが定着してきていますが、昨年度減少した歩行者通行量から大きく回復することはありませんでした。しかし、歩行者通行量調査後の昨年 11 月に「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」が完成し、社会福祉センターや学習塾などがオープンしたことで、新たな人の流れができていることから、今後、アオーレ長岡等と連携したまちなかの回遊性を高め、歩行者通行量を増加させることで目標値の達成を図っていきます。

#### ■ まちなか居住人口

全市的な居住人口は減少しているものの、まちなかの居住人口はほぼ横ばいに推移しており、平成 28 年度は集合住宅の整備を含む「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」が完成を迎え、人口は増加しています。

また、市街地の機能更新と高度利用を図る「優良建築物等整備事業」をさらに推進し、民間主導のスピード感を持ったまちづくりを支援することで、まちなかの魅力向上や住宅の供給につなげ、目標値の達成を図っていきます。

#### ■ まちなか公共・公益施設の利用人数

「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」によって福祉の拠点施設が完成し、新たな「まちを使う人」が生まれています。オープンから 5 年が経過したアオーレ長岡は、「市民の居場所」として定着し、利用者が増加しております。

また、ちびっこ広場の利用者数は、駐車料金の負担軽減などの取組により、毎年増加を続けています。今後も各施設での取組を推進し、さらに、平成 30 年に控えた「長岡開府 400 年記念事業」などを着実に推進することで、目標値の達成を図っていきます。

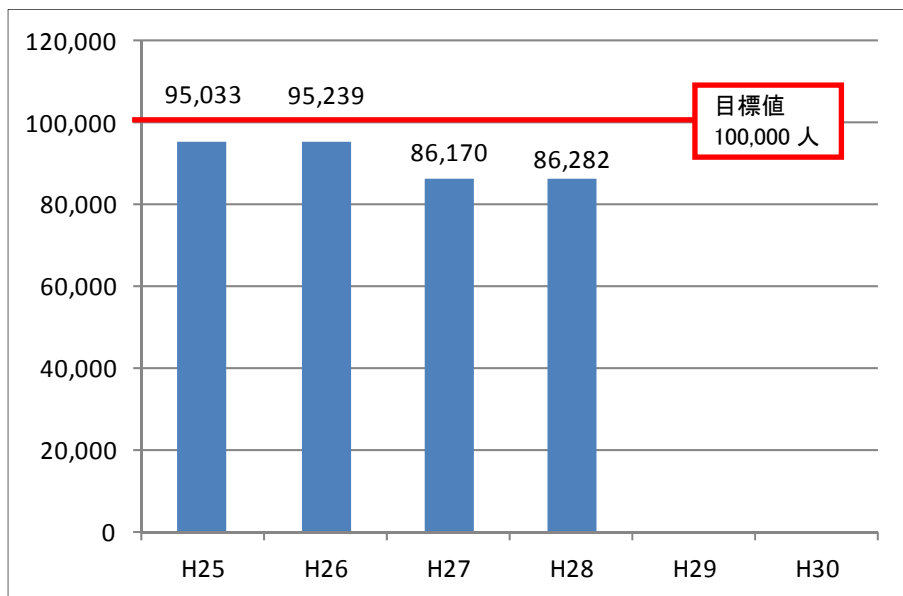
### 3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由

目標達成の見通しに変更はありません。

#### 4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「歩行者・自転車通行量（平日）」

##### ●調査結果の推移



年	(人)
H25	95,033 (基準年値)
H26	95,239
H27	86,170
H28	86,282
H29	-
H30	100,000 (目標値)

※調査方法；歩行者・自転車通行量調査

※調査月；平成28年10月11日 時点調査

※調査主体；長岡市

※調査対象；歩行者・自転車(大人、子供、男女別に調査)

##### ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

###### ① 大手通表町西地区第一種市街地再開発事業（大手通表町西地区市街地再開発組合）

事業完了時期	平成28年度【済】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、福祉・医療施設、業務施設、商業施設、集合住宅等を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多くの利用者が見込まれる有料老人ホーム、新・社会福祉センター、歯科クリニック、学習塾、店舗、分譲マンション、駐車場を整備することにより、街区の機能更新と高度利用に併せ、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年1月22日 建築工事着手</li> <li>平成28年9月30日 建築工事竣工</li> <li>平成28年11月1日 供用開始</li> </ul>

② 新・社会福祉センター整備事業（長岡市）

事業完了時期	平成 28 年度【済】
事業概要	大手通表町西地区において、福祉の交流拠点となる「社会福祉センター」を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>これまで中心市街地に不足していた福祉機能の強化を図る本事業は、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やす効果が期待できる。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年 8 月 29 日 内装工事实施設計完了</li> <li>・平成 27 年 1 月 22 日 建築工事着手</li> <li>・平成 28 年 9 月 30 日 建築工事竣工</li> <li>・平成 28 年 11 月 1 日 供用開始</li> </ul>

③ 多世代健康まちづくり事業（長岡市）

事業完了時期	平成 30 年度【実施中】
事業概要	子どもから高齢者まで多世代にわたる市民の健康寿命の延伸を図るため、健康情報発信拠点をまちなかに整備し、産学官が連携した取組を中心市街地から展開する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多世代にわたる市民が集まる中心市街地において、民間活力を導入した健康づくりへの取組みを展開することで、来街者を増加させるとともに、健康増進に向けた行動変容の促進が期待できる。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年 11 月 2 日 多世代健康づくり拠点「タニタカフェ」オープン 「ながおかタニタ健康くらぶ」発足 ※適度な運動と規則正しい食生活によるカロリーコントロールを推奨するとともに、会員向けコンテンツの発信による、健康に関する知識を正しく理解し活用を図る会員登録制健康クラブ</li> <li>・平成 26 年 12 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」1号店スタート ※(株)タニタ監修のヘルシーランチ提供店を複数設けることで、健康志向の醸成並びに人の回遊及び賑わいを創出する企画</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年 2 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」 2 号店スタート</li> <li>・平成 27 年 3 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」 3 号店スタート</li> <li>・平成 27 年 9 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」 4 号店スタート</li> <li>・平成 28 年 2 月 25 日 「まちなか商店街お立ち寄りポイント」スタート</li> </ul> <p>※ながおかタニタ健康くらの健康ポイント事業の一環として、商店街の店舗に立ち寄るとポイントがもらえ、貯めたポイントを健康グッズと交換できる仕組み</p>
--	--

#### ④ ナカドマ活用事業（長岡市）

<b>事業完了時期</b>	平成 24 年度～【実施中】
<b>事業概要</b>	中心市街地の賑わい創出に向け、屋根付き広場「ナカドマ」を活用して様々な事業や催しを実施する。
<b>事業効果及び進捗状況</b>	<p>○事業効果</p> <p>アオーレ長岡の拠点性を活かした様々な催し物の開催により、多くの方がアオーレ長岡を訪れ、中心市街地の賑わい創出の一役を担っている。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆イベント来場者、ホール等利用者数。 4,627,028 人（平成 24 年 4 月～平成 29 年 3 月末現在）</li> <li>◆ナカドマを活用した大規模イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドイツフェスト（6 月）</li> <li>・アロハフェスティバル（7 月）</li> <li>・新潟アルビレックス BB ホームゲーム（10 月～）</li> </ul> </li> </ul>

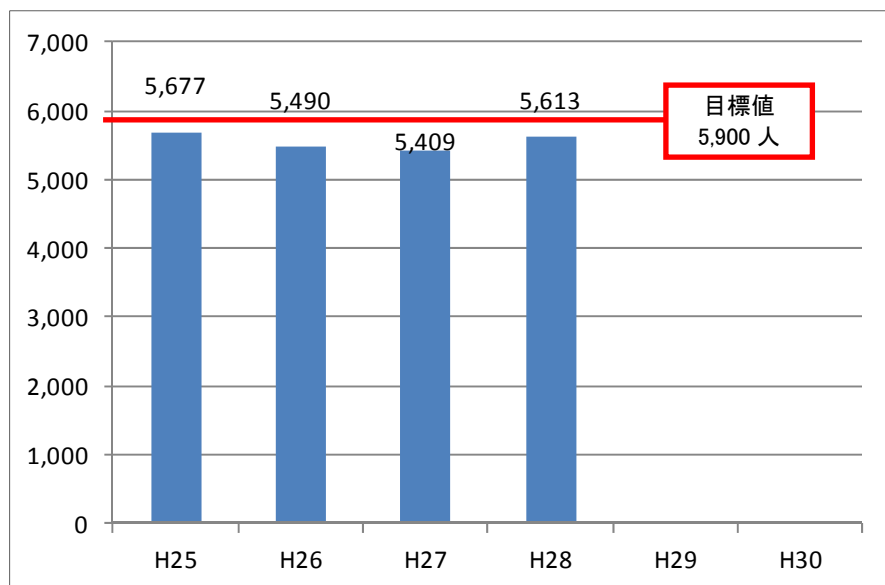
#### ●目標達成の見通し及び今後の対策

今年度の歩行者通行量は昨年度並みであったものの、事業は順調に進捗しているため目標達成は可能です。「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」による新社会福祉センターが 11 月にオープンし、新たな人の流れができていくことに加え、アオーレ長岡でのイベントや「多世代健康まちづくり事業」など、まちなかの回遊性を創出する事業を実施することにより、中心市街地全体に効果を波及させ、さらなる歩行者通行量の増加につなげていきます。

#### 4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「まちなか居住人口」

##### ●調査結果の推移



年	(人)
H25	5,677 (基準年値)
H26	5,490
H27	5,409
H28	5,613
H29	-
H30	5,900 (目標値)

※調査方法；中心市街地区域での住民基本台帳人口

※調査月；平成 29 年 3 月 31 日時点調査

※調査主体；長岡市

※調査対象；中心市街地内の居住者

##### ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

###### ① 大手通表町西地区第一種市街地再開発事業（大手通表町西地区市街地再開発組合） 【再掲】

事業完了時期	平成 28 年度【済】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、福祉・医療施設、業務施設、商業施設、集合住宅等を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多くの利用者が見込まれる有料老人ホーム、新・社会福祉センター、歯科クリニック、学習塾、店舗、分譲マンション、駐車場を整備することにより、街区の機能更新と高度利用に併せ、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年 1 月 22 日 建築工事着手</li> <li>平成 28 年 9 月 30 日 建築工事竣工</li> <li>平成 28 年 10 月 1 日 マンション入居開始</li> </ul>

② まちなか住マイル促進事業（長岡市）

事業完了時期	平成 30 年度【実施中】
事業概要	まちなかにおける多世代居住を促進するため、空き家、空きビル等の有効活用を図る住宅施策を講じ、居住人口の増加につなげる。とりわけ、若者・学生の居住を促進する施策の検討を行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>少子高齢化が今後益々進展していく中、利便性に富んだ長岡駅周辺のまちなかにおいて、高齢者世帯や子育て世帯などを対象に「空き家等の既存ストック等を有効に活用しながら多様なコミュニティによる、生き生きしたまちなか居住」を推進する。</p> <p>セミナーの開催などを通じて建物所有者等に周知し、意識啓発を行った。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 26 年 7 月 住宅に係る支援制度説明会の実施。  10 月 空き家や住まいに関する相談窓口の開設  12 月 空き家や住まいに関するポータルサイトの構築・開設  平成 27 年度 引き続き相談窓口、ポータルサイトを開設  平成 28 年 3 月 空き家やまちなかのリノベーションに関する講演会の開催</p> <p>今後は住まいのポータルサイトの更新、まちなか居住における新たな支援制度、居住施策の検討を行っていく。</p>

③ 高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助事業（長岡市）

事業完了時期	平成 35 年度【実施中】
事業概要	高齢者の安心な居住環境を確保し、さらに定住人口の増加につなげるため、高齢者専用マンションの入居にあたり、収入に応じた家賃減額を行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>高齢者の身体機能に対応した設計・設備などの高齢者専用賃貸住宅を提供し、高齢社会の進展の中、増加する高齢者単身・夫婦世帯等の居住の安定を図る。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 16 年度～ 家賃補助開始  平成 16 年度～平成 28 年度補助実績 353,137 千円  入居率（平成 28 年度末） 48 戸／50 戸（96%）  入居者数 51 人</p>



#### ④ 優良建築物等整備事業（長岡市）

事業完了時期	平成 31 年度【実施中】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、老朽建築物や空き地の共同化による市街地環境の整備・改善を行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>市街地が適切に更新され、安全・安心なまちづくりを支援することにより、まちに来る人、住む人、使う人の増加につながる。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 28～29 年度 事業化に向けた調査費の支援 平成 30 年度 整備事業費の支援（予定）</p>

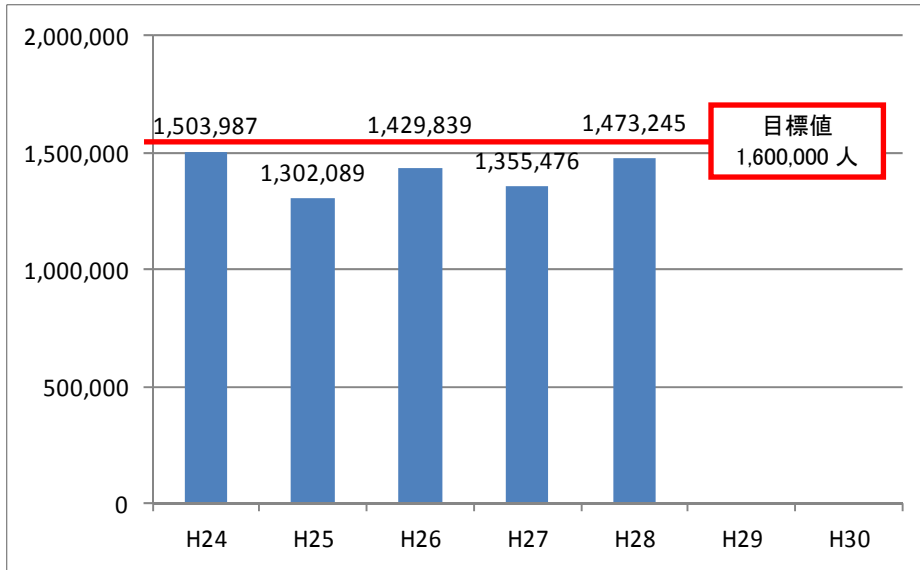
#### ●目標達成の見通し及び今後の対策

「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」が完了し、まちなかの魅力向上と住宅の供給を図った結果、まちなか居住者は増加傾向にあります。今後も、「優良建築物等整備事業」等を着実に推進し、民間主導のスピード感を持ったまちづくりを支援することで、都市機能の更新や新たな住宅の供給につなげ、居住者の増加を図ります。

#### 4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「まちなか公共・公益施設の利用者数」

##### ●調査結果の推移



年	(人)
H24	1,500,000 (基準年値)
H25	1,302,089
H26	1,429,839
H27	1,355,467
H28	1,473,245
H29	
H30	1,600,000 (目標値)

※調査方法：各公共・公益施設利用者数集計

※調査月：平成28年4月1日～平成29年3月31日

※調査対象：アオーレ長岡、市民センター、まちなかキャンパス、ちびっこ広場、ながおか町口御門（新・社会福祉センター）

##### ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

###### ① 大手通表町西地区第一種市街地再開発事業（大手通表町西地区市街地再開発組合）

###### 【再掲】

事業完了時期	平成28年度【済】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、福祉・医療施設、業務施設、商業施設、集合住宅等を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多くの利用者が見込まれる有料老人ホーム、新・社会福祉センター、歯科クリニック、学習塾、店舗、分譲マンション、駐車場を整備することにより、街区の機能更新と高度利用に併せ、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年1月22日 建築工事着手</li> <li>・平成28年9月30日 建築工事竣工</li> <li>・平成28年11月1日 供用開始</li> </ul>

② シティホールプラザ「アオーレ長岡」運営事業（長岡市）

事業完了時期	平成 24 年度～【実施中】
事業概要	<p>市民協働・交流の拠点である「アオーレ長岡」の貸館部分の管理運営のほか、市民が集い交流できるイベントの企画、運営や市民自らが実施するイベントのサポートを行う。</p>
事業効果及び進捗状況	<p><b>○事業効果</b>  四季折々の情緒を醸し出す様々な雰囲気づくりを行った。  これにより、多くの方々が足を運んでくれたことはもちろん、アオーレ長岡が「市民の憩いの場」「普段使いの場」としても定着した。</p> <p><b>○進捗状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年 4 月 1 日付け 業務委託契約</li> <li>◆施設の受付、予約、案内や管理等に係る業務を年間を通じて実施した。</li> <li>◆市民が集い交流できる環境づくりや催しを行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Baku Baku Marché（6 月～11 月）</li> <li>・My Little Garden（4～5 月）</li> <li>・七夕笹飾り（7 月）</li> <li>・わくわく親子広場（ナカドマチびっこプール）（7 月）</li> <li>・松岡達英のアトリエ（7～8 月）</li> <li>・新潟アルビレックス BB 装飾（10 月～）</li> <li>・アオーレハロウイン（10 月）</li> <li>・冬休みわくわく親子広場（12 月～1 月）</li> <li>・アオルミネーション（12 月～2 月）</li> </ul> </li> </ul>

③ 市民協働人材発掘・育成事業（NPO法人市民協働ネットワーク長岡）

事業完了時期	平成 24 年度～【実施中】
事業概要	<p>市民交流やまちづくりに参加するきっかけをつくるため、各種講座や交流会を開催し運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファシリテーター育成講座</li> <li>・1 日店主のも～れ長岡</li> </ul>
事業効果及び進捗状況	<p><b>○進捗状況</b>  平成 28 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民団体向け講座「市民活動の力」／計 6 回開催 延 111 人参加</li> <li>・市民交流会「のも～れ長岡」／計 6 回開催 延 435 人参加</li> </ul> <p><b>○事業効果</b>  各種講座や交流会を開催することで、各団体の市民力向上や活動の</p>

	仲間づくりが促進され、市民の「まちづくり参加」へのきっかけづくりに寄与している。
--	--

#### ④ 市民活動フェスタの開催（市民活動フェスタ実行委員会）

事業完了時期	平成 18 年度～【実施中】
事業概要	市民活動団体が日頃の活動や成果を広く市民に紹介し、団体どうしの交流やネットワークづくりを推進するため、あらゆる分野の様々な団体が一堂に会し、ブース出展やステージ発表などを行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○進捗状況 平成 28 年度 来場者 5,000 人 参加団体 61 団体</p> <p>○事業効果 市民活動フェスタをアオーレ長岡で実施することで、周辺施設や同時開催イベント間の回遊が生まれ、まちなかの賑わい創出につながる。</p>

#### ⑤ 子育ての駅ちびっこ広場駐車料金負担軽減事業（長岡市）

事業完了時期	平成 25 年度～【実施中】
事業概要	施設利用者の負担軽減のため、駐車料金の一部無料化を実施する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果 遊び場・保育・交流・相談・情報提供の機能を有した子育て支援施設の利便性を向上させることで、子育て支援の一層の充実を図るとともに、まちに来る人やまちに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況 平成 25 年 4 月 1 日から来館者に対し、市営及び提携駐車場の利用料を 1 時間無料とする駐車券を交付している。</p>

#### ●目標達成の見通し及び今後の対策

「アオーレ長岡運営事業」等の取組により市民活動が活発になっていることに加え、「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」や「新・社会福祉センター整備事業」が完成し、各種ボランティアの交流や福祉施設の利用による新たな「まちを使う人」が生まれています。また、平成 30 年に控えた「長岡開府 400 年記念事業」では、イベントによる来街者の増加に加え中心市街地全体の活性化が図られることから、目標達成は可能と見込まれます。